

法人管理事務運営部会

実施案内（速報）

主催 一般財団法人日本私学教育研究所／後援 日本私立中学高等学校連合会

◆研究のねらい◆

働き方改革と持続可能な組織運営を考える ～ポストコロナ時代を見据えて～

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、新しい生活様式・働き方改革は社会共通の喫緊の課題となっている。私立学校においては、オンライン授業が展開され、教職員のテレワーク導入の動きもあり、ICTを活用した校務の効率化や就業規則の見直しなどが急務とされている。働き方改革を通して、ポストコロナ時代においてもより働きやすく魅力的な環境を整備することで教職員のモチベーションが高まり、更に充実した学習環境を生徒たちに提供することが可能となるであろう。

当部会では、「働き方改革」と「持続可能な組織運営」に焦点を当て、コロナ禍での取り組みや今後の展望についての内容も含めて、私立学校におけるICT活用による校務の省力化についての実践発表、新聞記者から見た教育現場の働き方改革に関する講演、社会保険労務士による働き方改革についての最新動向と喫緊の課題に関する講演を行う。研究討議では参加者が意見・情報交換を行い、最新情報と課題を共有することで、各学校における課題解決の手がかりを探っていく。

会 期

令和2年11月27日（金）

会 場

KFC Hall & Rooms 東京都墨田区横網一丁目6番1号 TEL 03-5610-5801

募集人員

60名

・JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩約6分

都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出入口より徒歩0分

参加対象

理事・事務局長・事務長等の事務管理職並びに校長・副校長・教頭・教務部長等の教育管理職 ※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

参加費

18,000円（昼食費を含む）

研修内容

◆実践発表◆

「ICT活用による校務の省力化」

野口 周作 聖光学院中学高等学校事務長代行

◆講演 I ◆

「記者から見た教育現場の働き方改革について」

脇阪 嘉明 株式会社ウィズダムアカデミーフェロー／

元朝日学生新聞社代表取締役社長／元朝日新聞横浜総局長

私立学校の現場で変わるもの、変わらないもの。変えなくてはいけないもの、変えなくてもよいものは。子どもたちが社会に出る時代、働き方を選ぶのは子どもたちになっている、ということを示し、伝えていく必要が生まれる。教員試験の倍率低下に見る時代背景は？部活をどうするか？

◆講演 II ◆

「私学における働き方改革～パワハラ対策法制化など最新法改正も踏まえ」

田中 崇司 横浜第一社会保険労務士事務所代表／社会保険労務士

6月1日施行のパワハラ対策法制化が学校経営に与える影響及び、変形労働時間制を含む、私学における勤務時間管理について事例を踏まえ、解説する。

◆研究討議◆

「働き方改革と持続可能な組織運営を考える～ポストコロナ時代を見据えて～」

グループ討議（1グループ10～15名程度）…参加者による討議と情報交換

日 程

※プログラムは変更になる場合があります。

9	10	11	12	13	14	15	16	17
	30	50				30		30
受付	開 会 式	実践発表 (50分)	講演 I (70分)	昼食	講演 II (90分)	研究討議 (120分)		閉 会 式

◇当研修会実施案内・参加申込書は当研究所ホームページからダウンロードできます。

◇今後、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、当研修会はやむをえず開催を延期、中止または研修内容を変更する場合があります。その際は、当研究所ホームページに情報を掲載します。ご理解の程お願い致します。

【照会先】（一財）日本私学教育研究所 一般研修担当 TEL 03(3222)1621 URL <http://www.shigaku.or.jp/>